

会社概要

■会社概要 (平成28年9月30日現在)

社名 川本産業株式会社
設立 昭和6年1月
資本金 883,000,000円
従業員数 292名(内、契約雇用者数14名)

■役員 (平成28年9月30日現在)

※代表取締役社長 川本 武誠
※代表取締役 福井 博司
※代表取締役 水上 徹也
※取締役 小澤 将彦
常勤監査役 矢裂 俊彦
監査役 日上 伸明
監査役 親泊 俊明

(注)監査役日上俊彦、親泊伸明両氏は社外監査役であります。
※印の取締役は、執行役員を兼務しております。

■執行役員 (平成28年9月30日現在)

執行役員 二宮 基正
執行役員 東島 寿序
執行役員 河野 村亮
執行役員 花濱 口武之

■事業所

●本社 〒540-0012
大阪市中央区谷町2-6-4 谷町ビル

支社

●東京支社 東京都江東区東陽6-3-2 イースト21タワー4階

営業所

- 名古屋営業所 愛知県名古屋市西区城西3-12-12
- 広島営業所 広島県広島市中区白島中町2-2
- 福岡営業所 福岡県福岡市博多区博多駅東3-12-1 アバダント95 7階

工場

●大阪工場 大阪府泉北郡忠岡町忠岡東3-14-20

■株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会 毎年6月下旬
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
上場取引所 株式会社東京証券取引所 市場第二部
証券コード 3604

■株式の状況 (平成28年9月30日現在)

発行可能株式総数……………16,000,000株
発行済株式の総数…………… 6,000,000株
株主数…………… 1,975名

■大株主 (平成28年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社TK	615	10.3
株式会社ヘルスケア・キャピタル	394	6.6
カワモト取引先持株会	304	5.1
川本 武	296	4.9
株式会社みずほ銀行	249	4.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	249	4.2
株式会社りそな銀行	175	2.9
川本 洋之助	170	2.8
川本社員持株会	114	1.9
第一生命保険株式会社	100	1.7

※1. 持株比率は自己株式(204,283株)を控除して計算しております。
2. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。



川本産業株式会社

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目6番4号 谷町ビル TEL.06-6943-8951



この報告書は、環境に配慮し、
植物油インクを使用しています。



第87期中間報告書

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

- P.1 … エア・ウォーター株式会社による当社株式
に対する公開買付けに関するお知らせ
- P.2 ……………… トップメッセージ
- P.3 ……………… 財務諸表
- P.4 ……………… 会社概要



川本産業株式会社

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目6番4号 谷町ビル TEL.06-6943-8951



この報告書は、環境に配慮し、
植物油インクを使用しています。

川本産業株式会社

証券コード 3604

エア・ウォーター株式会社による当社株式に対する公開買付けに関するお知らせ

拝啓

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。
平素は格別のご支援ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、平成28年11月10日付け、「エア・ウォーター株式会社による当社株式に対する公開買付け意見表明のお知らせ」のとおり、エア・ウォーター株式会社による当社の普通株式に対する公開買付けに関して賛同の意見を表明し、公開買付けへの応募については、当社株主の皆様のご判断に委ねる旨の決議をいたしましたので、お知らせいたします。

当社は平成28年11月10日付け、「第三者割当による新株発行に関するお知らせ」のとおり、エア・ウォーター株式会社を割当予定先とした第三者割当の方法による当社株式の発行についても決議をしております。

なお、エア・ウォーター株式会社は本取引により当社を連結子会社とすることを目的としておりますが、当社株式の上場廃止を企図するものではなく、本公開買付け後も当社株式の株式会社東京証券取引所市場第二部の上場は維持される方針です。

当社が属する医療衛生材料業界におきましては、人口減少に伴う国内マーケットの縮小に加え、わが国の医療費抑制を目的とした諸施策を受けた医療機関の経費抑制による影響で価格競争が激化しており、厳しい経営環境が続いております。このような市場環境を踏まえ、早期希望退職制度の実施、主力製品の採算性改善による利益体質の強化、保有資産の見直しによる経営資源の有効活用を図ってまいりました。

このような厳しい事業環境を踏まえ、早期に当社の収益力を改善し財務基盤を安定させるための施策として、事業パートナーとの連携によるシナジー効果の創出及び信用力の強化を視野に入れ、両社間でのシナジー創出に向けた複数回の協議・検討を実施した結果、今回の決議となりました。

何卒ご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

代表取締役社長執行役員 川本 武

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

さて第87期中間期(平成28年4月1日から平成28年9月30日)を終了いたしましたので業績の概要並びに主要項目をご報告申し上げます。



代表取締役社長
川本 武

Q 当中間期の業績はいかがだったでしょうか。

A 売上高は117億円と前年同期比▲17.8%になりましたが、粗利率の改善施策や全社的なコスト管理強化施策を推進した結果、四半期純利益は黒字を確保いたしました。

当社の当中間期の業績は売上高は117億33百万円（前年同期比17.8%減少）、営業利益は5百万円（前年同月比95.3%の減少）、経常利益は7百万円（前年同月比91.4%の減少）、四半期純利益は3百万円（前年同月比99.4%減少）となりました。

当期の売上高は、メディカル部門では、前期の自主回収による売上減少を回復するに至らず、コンシューマ部門では前期のインバウンド需要の反動の影響による売上が下振れいたしました。

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

さて第87期中間期(平成28年4月1日から平成28年9月30日)を終了いたしましたので業績の概要並びに主要項目をご報告申し上げます。



代表取締役社長
川本 武

Q 当中間期の業績はいかがだったでしょうか。

A 売上高は117億円と前年同期比▲17.8%になりましたが、粗利率の改善施策や全社的なコスト管理強化施策を推進した結果、四半期純利益は黒字を確保いたしました。

当社の当中間期の業績は売上高は117億33百万円(前年同期比17.8%減少)、営業利益は5百万円(前年同月比95.3%の減少)、経常利益は7百万円(前年同月比91.4%の減少)、四半期純利益は3百万円(前年同月比99.4%減少)となりました。

当期の売上高は、メディカル部門では、前期の自主回収による売上減少を回復するに至らず、コンシューマ部門では前期のインバウンド需要の反動の影響による売上が下振れいたしました。

■中間貸借対照表

(単位:千円)

	前中間期 (平成27年9月30日現在)	当中間期 (平成28年9月30日現在)	前期 (平成28年3月31日現在)
流動資産	16,538,498	12,918,216	14,699,514
固定資産	2,242,960	2,116,795	2,140,813
有形固定資産	1,157,280	1,107,462	1,153,954
無形固定資産	84,057	72,028	80,537
投資その他の資産	1,001,622	937,304	906,321
資産合計	18,781,459	15,035,011	16,840,328
流動負債	7,422,387	6,884,086	7,605,233
固定負債	6,939,107	4,818,943	5,919,752
負債合計	14,361,494	11,703,030	13,524,985
株主資本	4,126,922	3,062,835	3,059,271
資本金	883,000	883,000	883,000
資本剰余金	1,192,597	1,192,597	1,192,597
資本準備金	1,192,597	1,192,597	1,192,597
利益剰余金	2,125,587	1,061,500	1,057,936
利益準備金	86,100	86,100	86,100
その他利益剰余金	2,039,487	975,401	971,837
自己株式	△ 74,261	△ 74,261	△ 74,261
評価・換算差額等	293,042	269,146	256,070
その他有価証券評価差額金	293,042	269,146	256,070
純資産合計	4,419,964	3,331,981	3,315,342
負債及び純資産合計	18,781,459	15,035,011	16,840,328

■中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間期 (平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)	当中間期 (平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)	前期 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)
売上高	14,266,760	11,733,642	26,765,612
売上原価	11,842,319	9,886,972	22,312,072
売上総利益	2,424,440	1,846,669	4,453,539
販売費及び一般管理費	2,316,282	1,841,599	4,230,585
営業利益	108,158	5,070	222,953
営業外収益	38,108	47,691	70,678
営業外費用	54,727	44,851	270,291
経常利益	91,539	7,909	23,340
特別利益	527,647	—	533,356
特別損失	40,680	84	834,384
税引前四半期純利益又は 税引前(当期)純損失(△)	578,506	7,825	△ 277,687
法人税、住民税及び事業税	30,372	4,261	13,849
法人税等調整額	△ 16,403	—	211,575
四半期純利益又は (当期)純損失(△)	564,537	3,563	△ 503,112

■中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間期 (平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)	当中間期 (平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)	前期 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 618,892	△ 219,351	△ 140,766
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,153,978	1,000,711	541,714
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,496	△ 965,708	△ 306,194
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,997	△ 16,005	△ 18,367
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	549,579	△ 200,354	76,386
現金及び現金同等物の期首残高	3,051,305	3,127,692	3,051,305
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,600,885	2,927,337	3,127,692